

# 日本ショーペンハウアー協会 第35回全国大会

開催日：2022年12月10日（土）

会場：創価大学（東京）\*

大教室棟2階 S201号教室

\* 開催方法変更の場合の対応については、同封の「全国大会のご案内」をご覧ください。

## 大会プログラム

※大会参加費：無料

開場（9:30）

開会の辞（10:00）事務局

研究発表（10:00～11:20）

1. 「生存を離れて何かを意欲することは可能か——苦悩に対する救済としての「意志の否定」

発表者：末田圭果（大阪大学大学院）

司会：梅田孝太（上智大学特任助教）

2. 「ショーペンハウアー美学のフェミニズム的分析」

発表者：石川茉耶（早稲田大学大学院）

司会：西章（沖縄大学専任講師）

昼食・休憩（11:20～12:30）

※評議員会・理事会（合同）11:20～（終了後、昼食・休憩）

会員総会（12:30～12:55）

シンポジウム（13:00～15:30）

「悲劇をめぐる——『悲劇の誕生』刊行150周年を記念して」

提題者（1）：林由貴子（関西学院大学客員研究員）

「ショーペンハウアー哲学における悲劇と共苦——苦の理解を通して」

提題者（2）：吉田寛（東京大学准教授）

「ヴァーグナーとギリシャ劇——〈巻き戻された過去〉としての未来の芸術」

提題者（3）：五郎丸仁美（多摩美術大学講師）

「『悲劇の誕生』における二つの形而上学——根源一者の夢と意志の芸術的遊戯」

司会：高橋陽一郎（日本大学教授）

公開講演（15:45～17:05）

「ショーペンハウアー哲学の人生論・世界論」

講演者：鎌田康男（関西学院大学名誉教授）

司会：河村克俊（関西学院大学教授）

閉会の辞（17:05）

会長：鎌田康男（関西学院大学名誉教授）

※コロナウイルス感染症対応のため、懇親会は開催しません。

※翌日には第38回ニーチェ・セミナーも開催されます。詳細は別紙の案内文書をご覧ください。